

## 令和元年度 保幼小連携地区ブロック活動報告書

- 1 地区ブロック名 城南 地区ブロック  
 今年度のテーマ ポイントとなる姿（ 協同性 ）
- 2 地区ブロックの組織（ブロック内学校・園・所名）  
**静和第二幼稚園**・第三保育所・二子山幼稚園・城南小学校・  
 ろっくひよこプリスクール・前橋東保育園・天川小学校

### 3 連携推進活動（実施した交流活動等）

日 時	場 所	内 容
5月16日（木）	総合福祉会館	第一回地区ブロック会議
6月4日（火）・5日（水）	城南小学校	学校公開（学習参観）
6月12日（水）	天川小学校	学校公開（学習参観）
9月16日（月）	二子山幼稚園	運動会（卒園生参加種目）
<b>○9月19日（木）</b>	<b>静和第二幼稚園</b>	<b>地区ブロック研修会（公開保育）</b>
10月 5日（土）	静和第二幼稚園	運動会（卒園生参加種目）
10月16日（水）	城南小学校	就学時健康診断
10月24日（木）	天川小学校	就学時健康診断
1月 6日（月）	静和第二幼稚園	卒園生1～6年生を招待及び交流会
2月14日（金）	城南小学校	学校公開（学習参観）
2月上旬	前橋東保育園	天川小1年生との交流会
2月下旬	二子山幼稚園	天川小1、2年生との交流会
2月中旬	城南小学校	新入学予定児についての情報交換（各園所と）
2月20日（木）	静和第二幼稚園	城南小1年生との交流及び学校見学
2月25日（火）	ろっくひよこプリスクール	城南小1年生との交流及び学校見学
	第三保育所	
3月上旬	天川小学校	新入学予定児についての情報交換（各園所と）

### 4 令和2年度の代表校園所【 二子山幼稚園 】

#### 5 これからの保育・教育に生かしたいこと

- 今回の参観で印象に残っていることは、幼稚園で園児たちに対して先生たちが指導したり接したりしていることと、小学校で児童に対して指導したり接したりしていることにあまり差を感じる事がなかったことです。低学年に関しては、今回参観した運動会練習での先生方の指導のやり方と小学校とは同じ指導がなされていたと思います。先生たちの声掛けの中に、運動会の練習なので指示はもちろんありましたが、問いかけの声掛けが多く、子どもたちの気持ちを優先させながら活動が行えるようにしたり、子どもたち一人

一人を見てサポートしたり、励ましながら運動会練習を行っていました。そのためか、子どもたちも先生たちの気持ちを汲み取って動いたり、子どもたち同士で励まし合いながら活動する場面も見られました。小学校でもこの幼稚園の取り組みを生かしながら指導していくようにすれば、幼稚園から小学校へと子どもたちも戸惑うことなく進学できるのではないかと思います。

- ・ 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の中の③協同性をテーマに運動会の練習（5歳児）を参観させていただきました。年長児合同2クラスによる活動で、運動会に向けてのマーチング・リレー練習が行われ、子どもたち同士で声を掛け合ったり、相手を応援したりしながら意欲的に取り組んでいる姿が見られました。共通の目的の実現に向けて考えたり、工夫したり、協力したり…友達と関わりながら、さまざまな事を学び、共に成長し、喜びを分かち合ったり、時には悔し涙を流したりする中で、「協同性」が育まれるということを感じることができました。
- ・ 協議会で公開保育の内容についてディスカッションする場があり、参加されている先生方がどんな視点で保育を見たのか知ることができた。また、その意見や保育の様子を踏まえて、専門家の方の意見を聞いたことがとてもいい勉強になりました。
- ・ ディスカッションすることで、一方向でしか見られなかった子どもの姿が多方面から見ることができ、「そんな姿もあったのか」と気付くことができました。
- ・ 教員の気持ちを伝えて、一緒に取り組む事・何のために練習しているのかやよくできたことなどを子どもたちに伝えながら教員も一緒に練習していくことが大切だと改めて実感しました。
- ・ 子どもたちの姿をよく見て、誉めて伸ばすことが大切。負けてしまい、悔しくて泣いている子がいましたが、「真剣にやっていて偉いね」と全体で話していることが子どもたちの今後のやる気につながると思いました。
- ・ 幼児期の音楽との接し方に疑問を持っていたので協議の場にて質問させていただきました。協同性というねらいの中で幼児期にマーチングが必要なのかは今後も考えていかなければいけないと感じました。
- ・ 「協同性」を考えるときに「頑張っている子を応援する」ことも協同性ではないかとアドバイザーの方がおっしゃっていたことが印象的でした。10の姿の「協同性」を改めて読み返すと、「互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて」とあり、このことをおっしゃっていたのだと納得しました。
- ・ 子どもたちが様々な活動や行事に主体的に関わり、友達と一緒に活動することは楽しいことだと実感し、学習に向けた「根っこ」が育つように、今後も働きかけていきたいと思えます。